

池森 真生

木岡 史

上坂 秀明

長谷川 悠太

自然、 あるいは風景



2021年11月17日(水) - 21日(日) 13:00 - 19:00

galleryMain

完成させたイメージは、色々な感覚へと結びつく風景である。

作家が見たままの景色を描くと、画面に向き合っていくなかでそのイメージは幾度にも変化し、遂に絵自体が独立して意図を語る時自然は人の手が加えられた風景へと作り替えられる。作者の意図が作品へ移り変わる際、そのプロセスでどのような思考の転換や駆け引きが行われているのだろうか。

本展では、それぞれ異なるモチーフを描く四人の絵画作品と、それぞれの制作プロセスの中で生み出されていく行為の痕跡を拾い、並列して展示することで、作家の本来の意図と絵自体が語る意図、ひいては作者と作品の関係性を浮かび上がらせることを狙いとしている。表現方法が多様化し、スマホやタブレットで簡単に絵が描けるようになった昨今、道具を用い、身体を使って絵を描くことの意味を、四人の絵画制作に対するアプローチを取材することで答えを探していきたい。

出展作家略歴



池森 真生 IKEMORI, Mau

- 1998年 京都府生まれ
現在 京都市立芸術大学大学院美術研究科
修士課程絵画専攻日本画 在学中
- 2020年 「2019年度京都市立芸術大学作品展」山口賞受賞
「2020年度京都銀行美術支援制度」購入作品選抜者



木岡 史 KIOKA, Fumi

- 1998年 兵庫県生まれ
現在 京都市立芸術大学大学院美術研究科
修士課程絵画専攻日本画 在学中
- 2018年 4人展「かさねはじめ」(ギャラリーマロニエ/京都)
2019年 4人展「かさねはじめ〜第二層〜」(同時代ギャラリー/京都)
2020年 「2019年度京都市立芸術大学作品展」山口賞受賞
「2020年度京都銀行美術支援制度」購入作品選抜者



上坂 秀明 KOSAKA, Hideaki

- 1988年 大阪府生まれ
2011年 Sydney College of Arts [MSA] 交換留学
2012年 京都市立芸術大学大学院美術研究科 絵画専攻日本画 修了
- 2017年 続「京都日本画新展」美術館「えき」KYOTO 大賞受賞
「第四回景聴園」(ギャラリーMAIN/京都)
- 2019年 「三溪園と日本画の作家たち」(横浜三溪園)
2020年 「描きひらく 上方文化」(大阪くらしの今昔館)
2021年 「その建物は家を連想させる」(nanao potter)



長谷川 悠太 HASEGAWA, Yuta

- 1997年 兵庫県生まれ
現在 京都市立芸術大学大学院美術研究科
修士課程絵画専攻日本画 在学中
- 2019年 「春季創画展」入選
2020年 個展「山のフォルム」(京都市立芸術大学小ギャラリー)
2021年 個展「遠望」(スタジオ・ツキミソウ/京都)、
「石本正日本画大賞展」出展
「山怪」(瑞雲庵/京都)

自然、あるいは風景

2021年11月17日[水] - 21日[日]
13:00 - 19:00

本展は京都市立芸術大学美術教育後援会に御支援頂いております

galleryMain

www.gallerymain.com
info@gallerymain.com
075-344-1893 / 080-1428-3672

〒600-8059
京都市下京区麩屋町通五条上る下鯖形町543-2F
2F- 543 Shimourokogata-cho, Fuyacho-dori,
Gojo-agaru, Shimogyo-ku, Kyoto, Japan

阪急河原町②⑩南西へ徒歩10分 / 京阪清水五条③より西へ
徒歩5分 / 地下鉄烏丸線五条①東へ徒歩7分 / 京阪祇園 四
条①②南東へ徒歩11分 / 京都駅より河原町北上徒歩20分

